

質問書に対する回答

(工事名) 道央自動車道 長流川橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	起点側工事用道路計画図(その1)において、P4 橋脚への進入路(①工事用道路)が図示されていますが、割掛対象参考内訳書(1/2)ではアスファルト舗装L=16.0m、再生砕石L=6.9mと記載されています。図示内容と数量がかけ離れていると思われるのですが、いかがでしょうか。また、大型土のう以外にも盛土が必要と思われるので、盛土数量をご教授願います。	契約参考図書「起点側工事用道路計画図(その1)(88/127)」などを参考に、貴社の施工に必要な工事用道路にかかる費用を計上してください。
2	P35 仮橋部工事用道路計画図(その1)において、仮橋への進入路(③工事用道路)が図示されていますが、割掛対象表参考内訳書(1/2)ではW=4.0m、再生砕石L=36.0mと記載されています。図示内容と数量がかけ離れていると思われるのですが、いかがでしょうか。また、大型土のう以外にも盛土が必要と思われるので、クレーン組立ヤードを含めた盛土数量をご教授願います。	契約参考図書「P35 仮橋部工事用道路計画図(その1)(90/127)」などを参考に、貴社の施工に必要な工事用道路にかかる費用を計上してください。
3	終点側工事用道路計画図(その1)において、P36・P37・P40・P41・P43への進入用敷砂利工が図示されていません。	P36・P37・P40・P41・P43への進入用敷砂利工については、契約締結後、監督員と受注者とで協議し定めるものとなります。
4	終点側工事用道路計画図(その1)において、P36 橋脚付近は大型土のう以外にも盛土が必要と思われるので、盛土数量をご教授願います。	契約参考図書「終点側工事用道路計画図(その1)(92/127)」などを参考に、貴社の施工に必要な工事用道路にかかる費用を計上してください。

5	契約参考図書の率計上項目及び概算数量、図面の数量総括について、①構造物取壊しの種別で「TypeA」とありますが、内容をご教授願います。②構造物取壊しのアスファルト舗装版取壊し (TypeA) はどこに図示されているか、ご教授願います。	ご質問のあった構造物取壊しは、特記仕様書 26-1-2 に示すとおり、契約締結後、現地踏査に基づき契約内容が確定した段階で契約書第 19 条に基づき、変更を行うものとなります。 ①特記仕様書 19-3 (1) に示すとおり、コンクリート構造物取壊し (Type A) とは集水桝取壊しにより発生するコンクリート塊 (無筋)、アスファルト舗装版取壊し (Type A) とは工事用道路舗装版取壊しにより発生するアスファルトコンクリート塊となります。 ②構造物取壊しのアスファルト舗装版取壊し (Type A) の位置は、契約参考図書 (88/127)、(92/127) に示す工事用道路となります。
---	---	--

以 上